

(3) トータルデザインについて

これまでの検討状況

基本方針

次の公共交通のスタンダードへ 「SHIFT (シフト)」

- ・ 小型車両活用など、人口減 / 運転手不足時代の公共交通のスタンダードをつくる。
- ・ 路線再編後の新たな交通体系の機能的・普遍的デザインを探る。
- ・ 分かりやすい幹線 - 乗り継ぎポイント - 支線システムをつくる。

ネーミング

これから創る新しい交通体系を包括するワードとして

「SHIFT (シフト)」 を選定

(新たな公共交通ネットワークに"SHIFT"、クルマから公共交通利用に"SHIFT"、競争から協調に"SHIFT"・・・)

VIコンセプト

萌しの日差し (きざしのひざし)

- ・ 新しさを感じさせ、光のように明快なビジュアルデザイン
- ・ アイテムを彩る「晴れの国・岡山」の日差しをイメージしたグラデーション模様



シンボルマーク

第1回WEB投票で決定

『シフトリング』

1つにつながる新交通システムの様子をリングで表現。



SHIFT

支線バスの愛称

第1回WEB投票で決定

『フラット』

気楽に「ふらっと」おでかけできる支線バスを表現。また、「T」を「+」表記で「つながる」イメージを表現。

FLAt

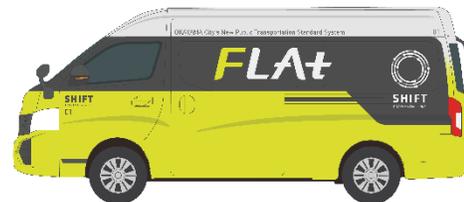
支線バスのキーカラー

第2回WEB投票で決定

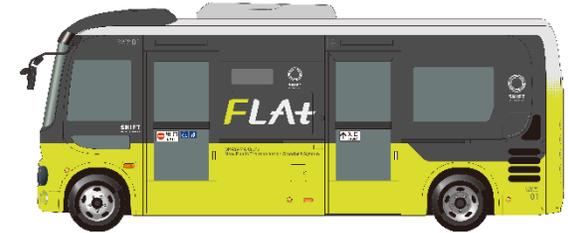
シャインイエロー

支線バスの車両デザイン

キャラバン (日産自動車)



ポンチョ (日野自動車)

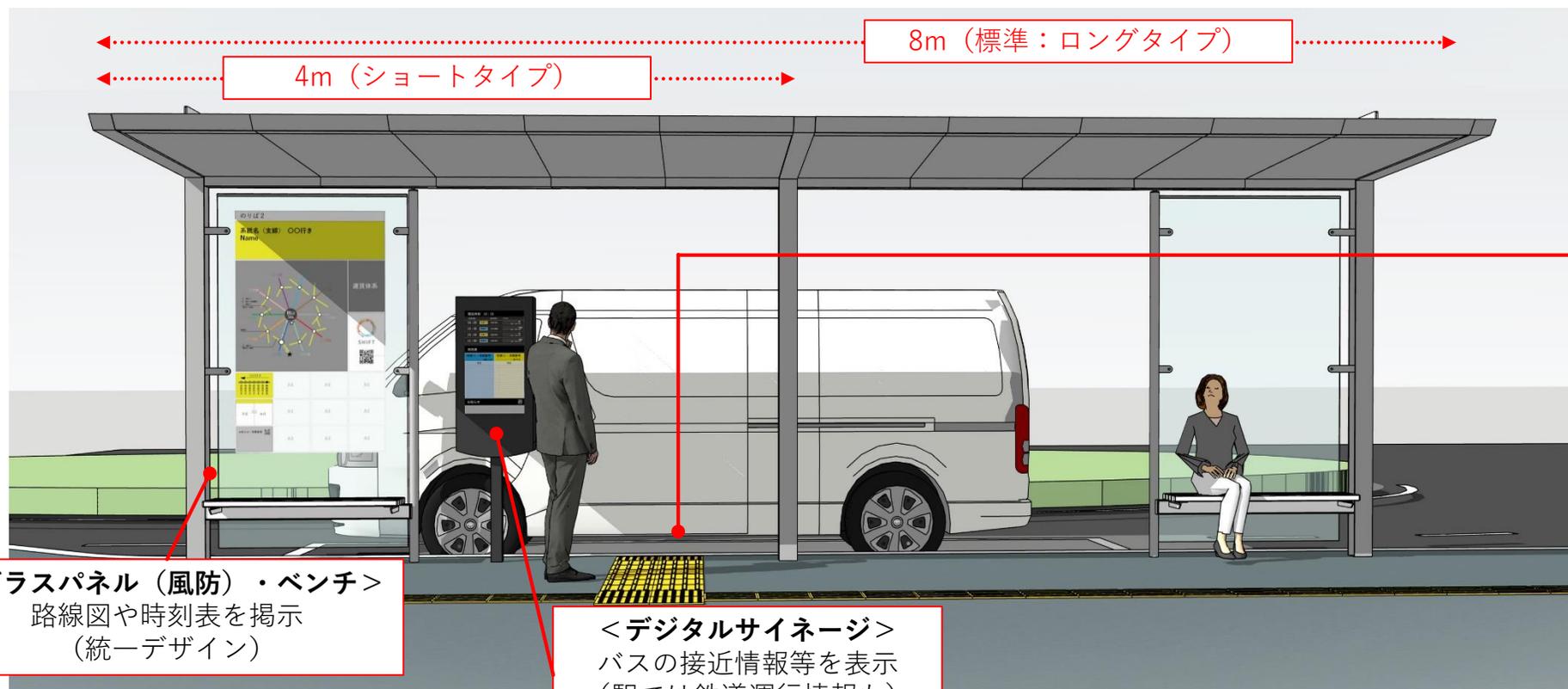


バス停の整備方針について

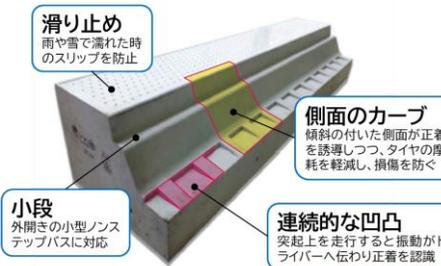
1. 乗り継ぎポイント

<基本方針>

- 幹線の中型バスや、支線の小型バス・乗用車バスの乗降口的位置を考慮した、風防パネルやベンチ、デジタルサイネージを配置
- デザイン性の高い既製品シェルターを採用し、各乗り継ぎポイントの道路幅員等の整備環境を踏まえて、ショートタイプ等にアレンジして整備



<バリアフリー縁石> バスを正着させるために設置

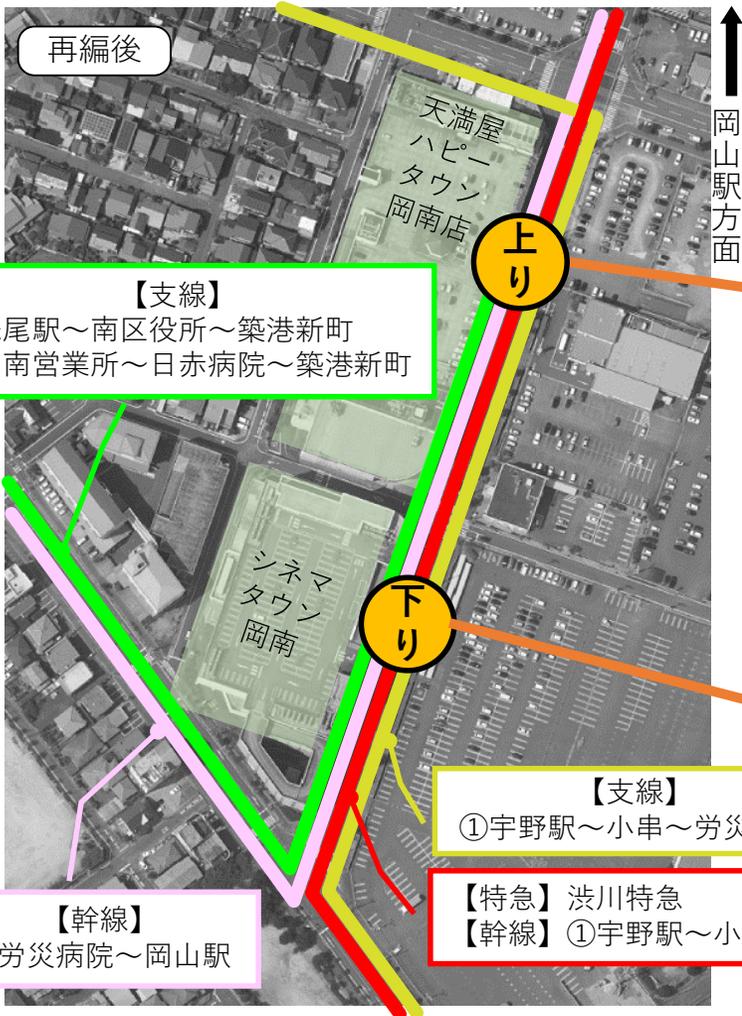


<乗用車タイプでも正着可能であることを確認>

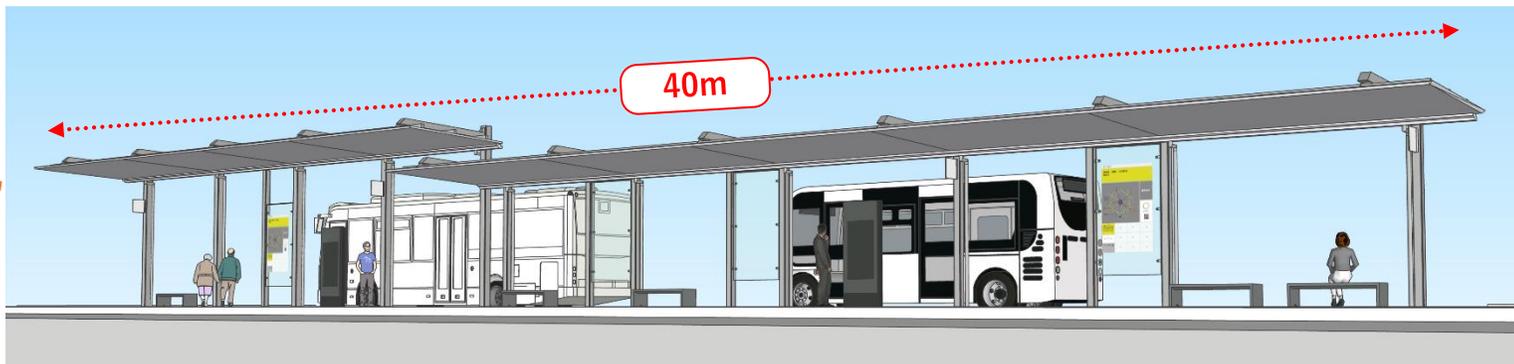


築港新町（岡南方面） R7年度整備

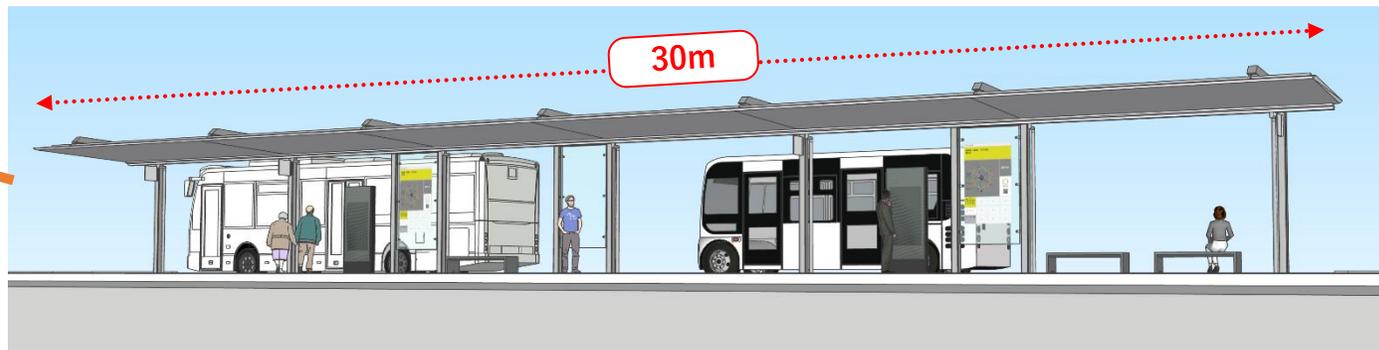
- 特急バス1系統、幹線バス2系統、支線バス3系統が接続し、大型商業施設に隣接する大規模な乗り継ぎポイントであり、上り・下りでそれぞれ2バースを整備



上り（天満屋ハッピータウン岡南店）



下り（シネマタウン向い側駐車場）

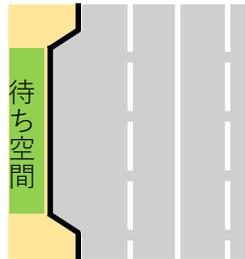


- 上り側は、歩道を拡幅し、上屋等が整備できる空間を確保（バス・歩行者優先の道路空間再配分）
- また、天満屋ハピータウン岡南店の入口付近の店内待合スペース正面に第1バースを配置し、店舗とバスの間の動線に配慮
- 店舗とバス停の間を雨や日差しを避けて移動できるようにするため、上屋の奥行きを3m確保し、店舗との隙間を最小限とする

バス・歩行者優先の道路空間再配分

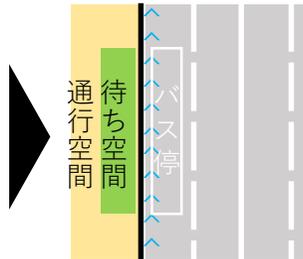
【現 状】

バスベイ



【整備後】

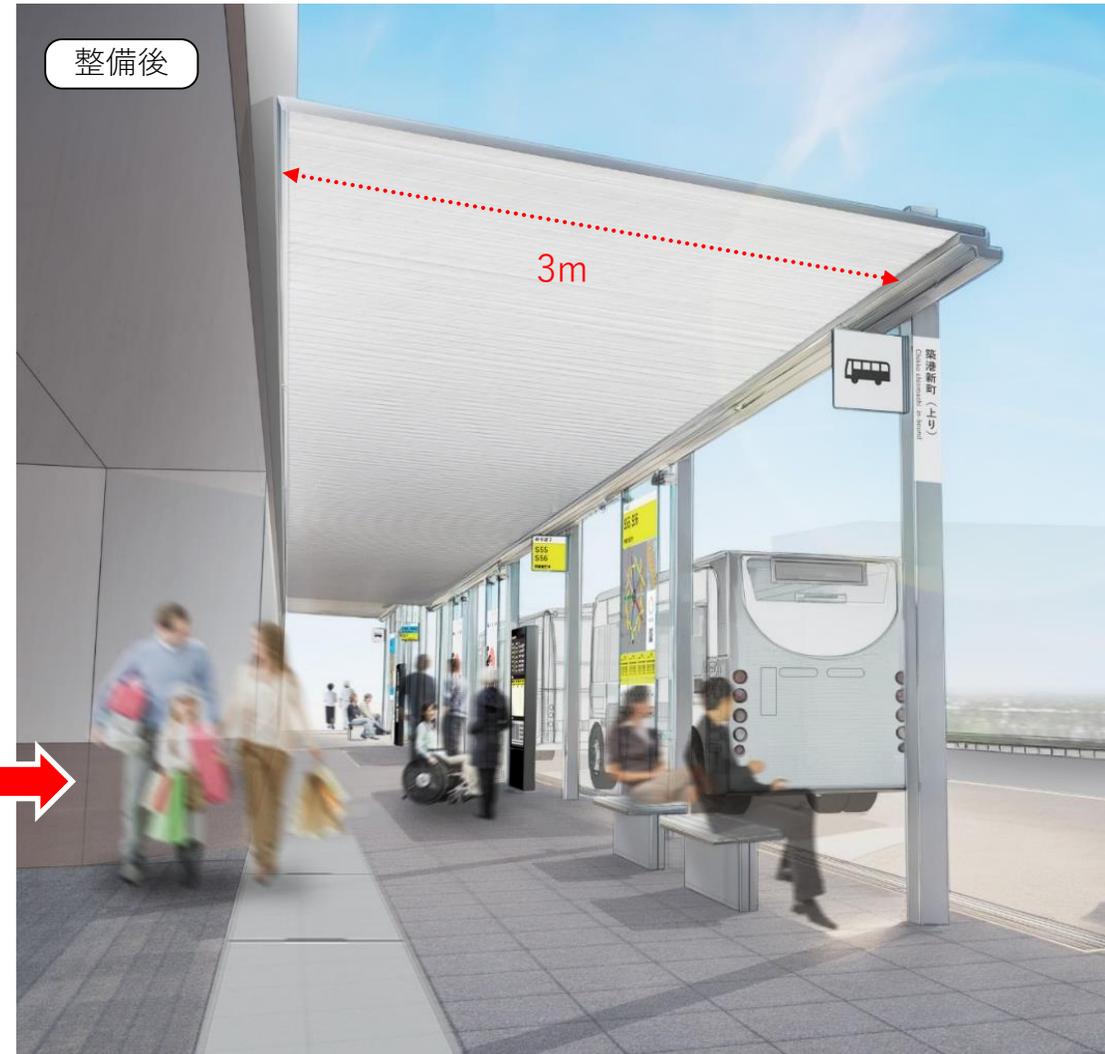
ストレート



現 状



整備後



津高営業所（津高方面）

R7年度詳細設計、R8年度整備予定

国立病院・免許センター↑

津高台団地→

【支線】
津高台団地～津高営業所
～国立病院

津高営業所

【幹線】
津高営業所～岡山駅・天満屋

【幹線】
津高台団地～岡山駅・天満屋
国立病院～岡山駅・天満屋
免許センター～岡山駅・天満屋

岡山駅方面

- 幹線バス、支線バス、デマンド型乗合タクシーが接続する乗り継ぎポイント
- 岡電バス津高営業所内でアイランド型に整備し、支線バスの乗り入れを可能とすることで、乗り継ぎ負担を軽減
- 3つのシェルターを組み合わせることで、雨や日差しを避けて移動・滞留できる空間を創出

支線

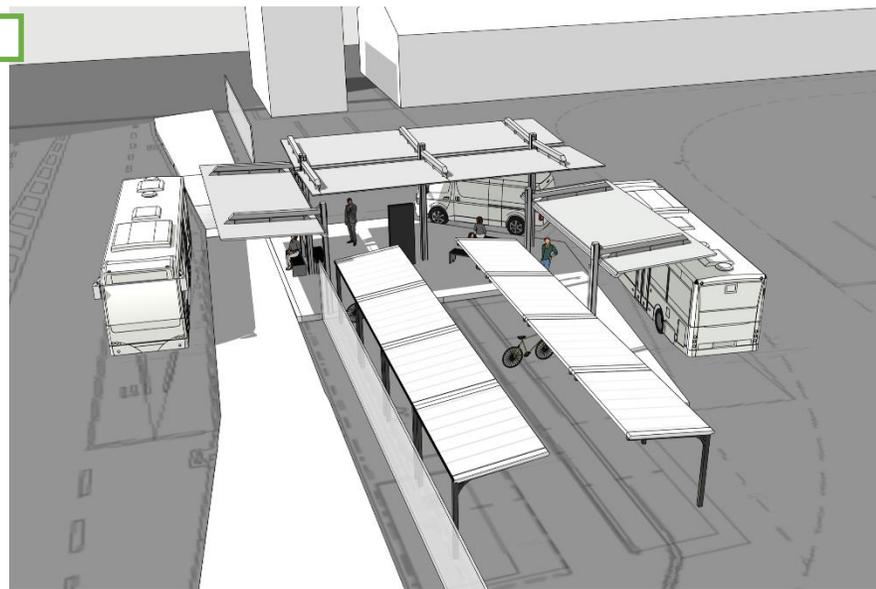
乗合タクシー

乗り換え

幹線
(岡山駅方面へ)

幹線
(岡山駅方面から到着)

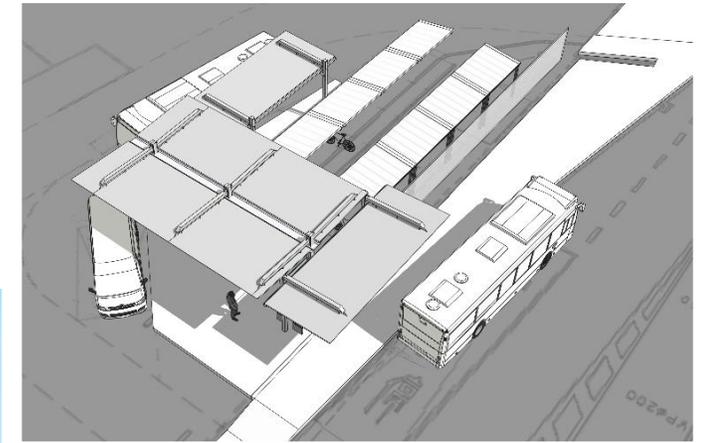
岡山駅方面



車道

歩道

津高営業所内



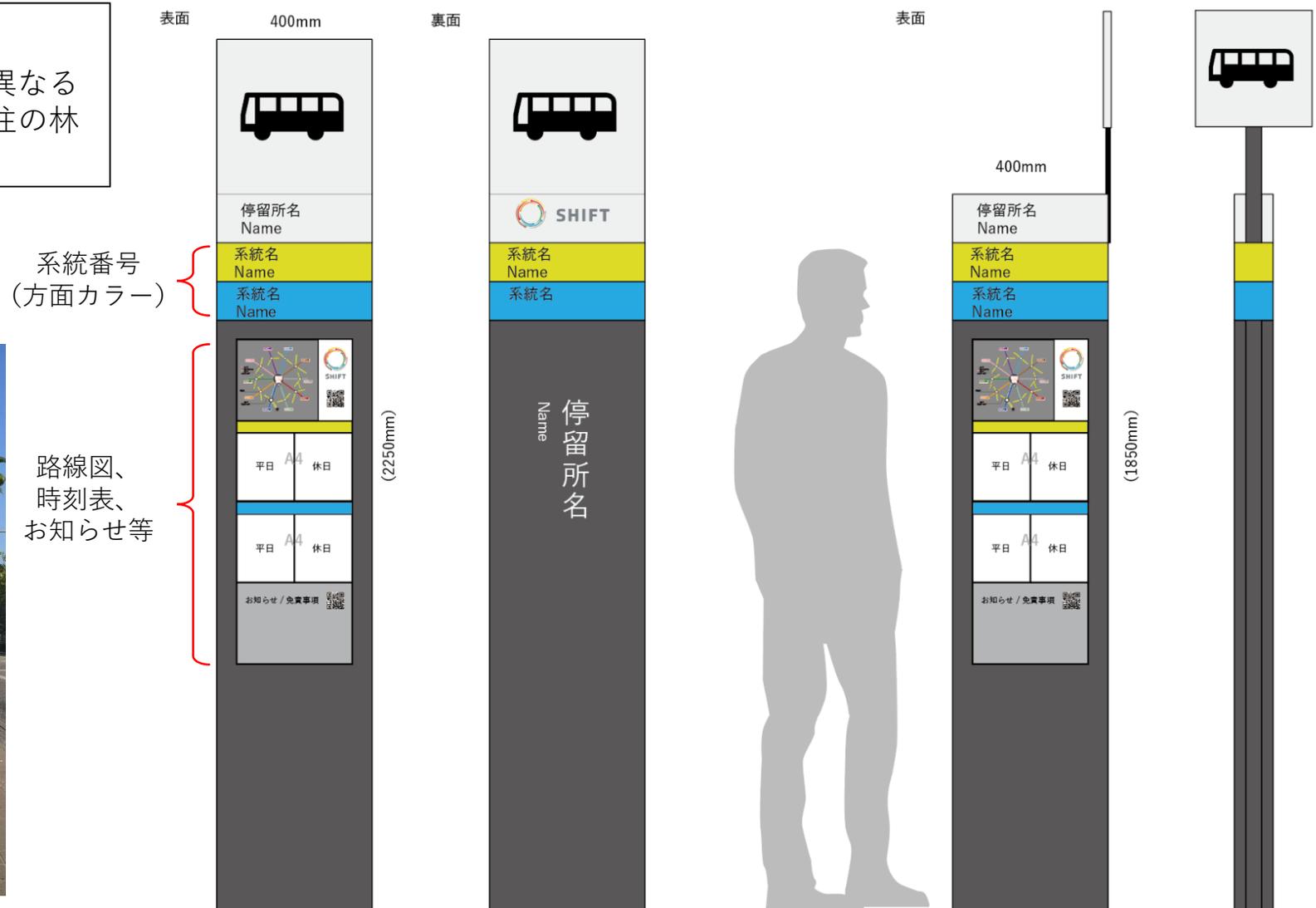
2. 通常のバス停サイン

(現時点のイメージ)

<基本デザイン (検討中)>

- 幹線（民設）と支線（公設）、または異なる事業者の路線が重なる場合、バス停標柱の林立を避けるため、統一デザインで運用

<参考> コペンハーゲン



バス路線の「見える化」について

1. 新たなサインシステムへの展開イメージ（前回協議会より）

① 「SHIFT」で路線を類型化

SHIFT

（場所・方向・状況などを）変える、動かす、移行する）

Speed 特急バス（渋川特急、空港リムジン）

Heart 都心バス、路面電車

Inter-area 鉄道、幹線バス

Feeder 支線バス

Town 生活交通（御津建部、足守、デマンド）

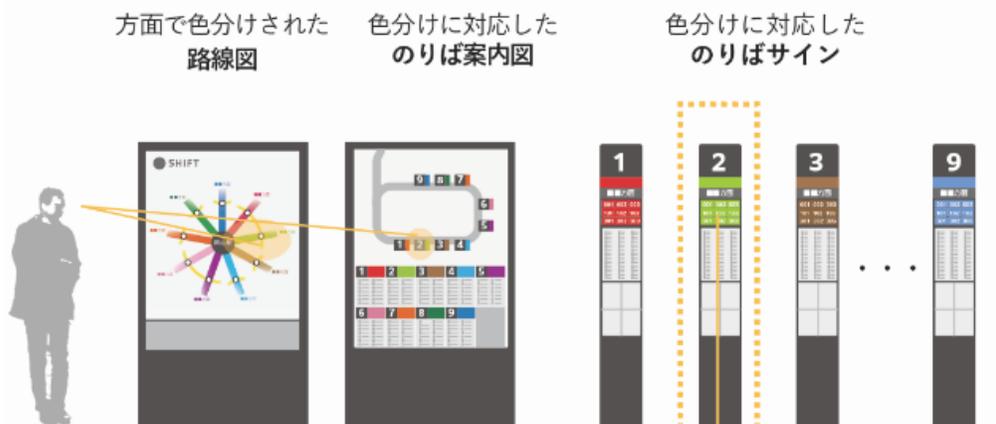
・ 頭文字 + 番号で系統番号 を整理
（S001、H021など）

・ 停留所サインや路線図、
車両（車体、方向幕等）などで表記
※既設のバス路線にも展開

③ 「SHIFT×色」でネットワーク全体を見える化

○「岡山駅」 - 「乗継ポイント」 - 「■●公園前」の移動イメージ

Step.1 のりばを見つける

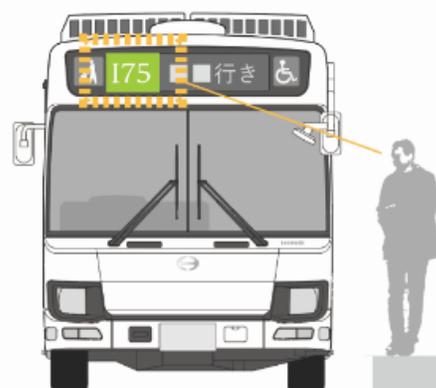


1. 路線図で目的地の方面と色を確認
2. 色を目安にのりば案内図を確認
3. のりばへ向かい系統番号や時刻を確認

S01	S02	S03
H31	H32	H34
I72	I75	I76

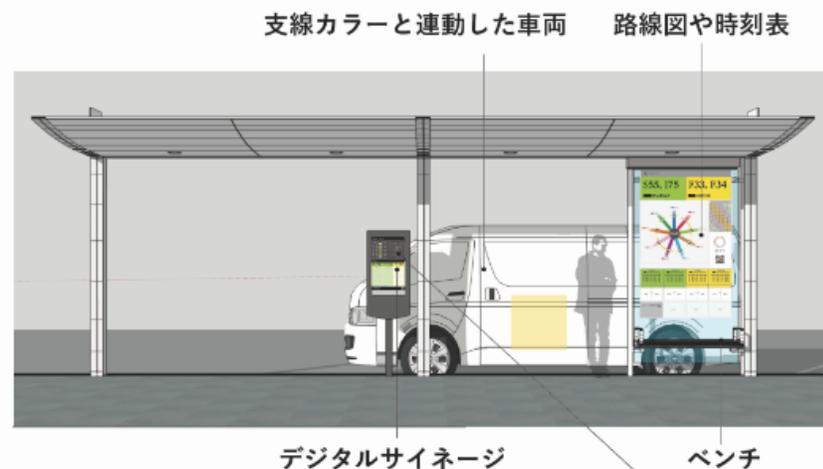
SHIFTで類型化された
系統番号

Step.2 幹線バスに乗る



1. 車両の系統番号を確認し乗車
(前方・側面等)

Step.3 乗継ポイントで支線バスに乗り目的地へ



1. 乗継ポイントのサインで支線情報を確認
2. デジタルサイネージで、
リアルタイムの運行状況も確認
3. ベンチに座り到着を待つ
4. 支線に乗り目的のバス停へ



2. 系統番号の現在の運用

<利用者目線での課題>

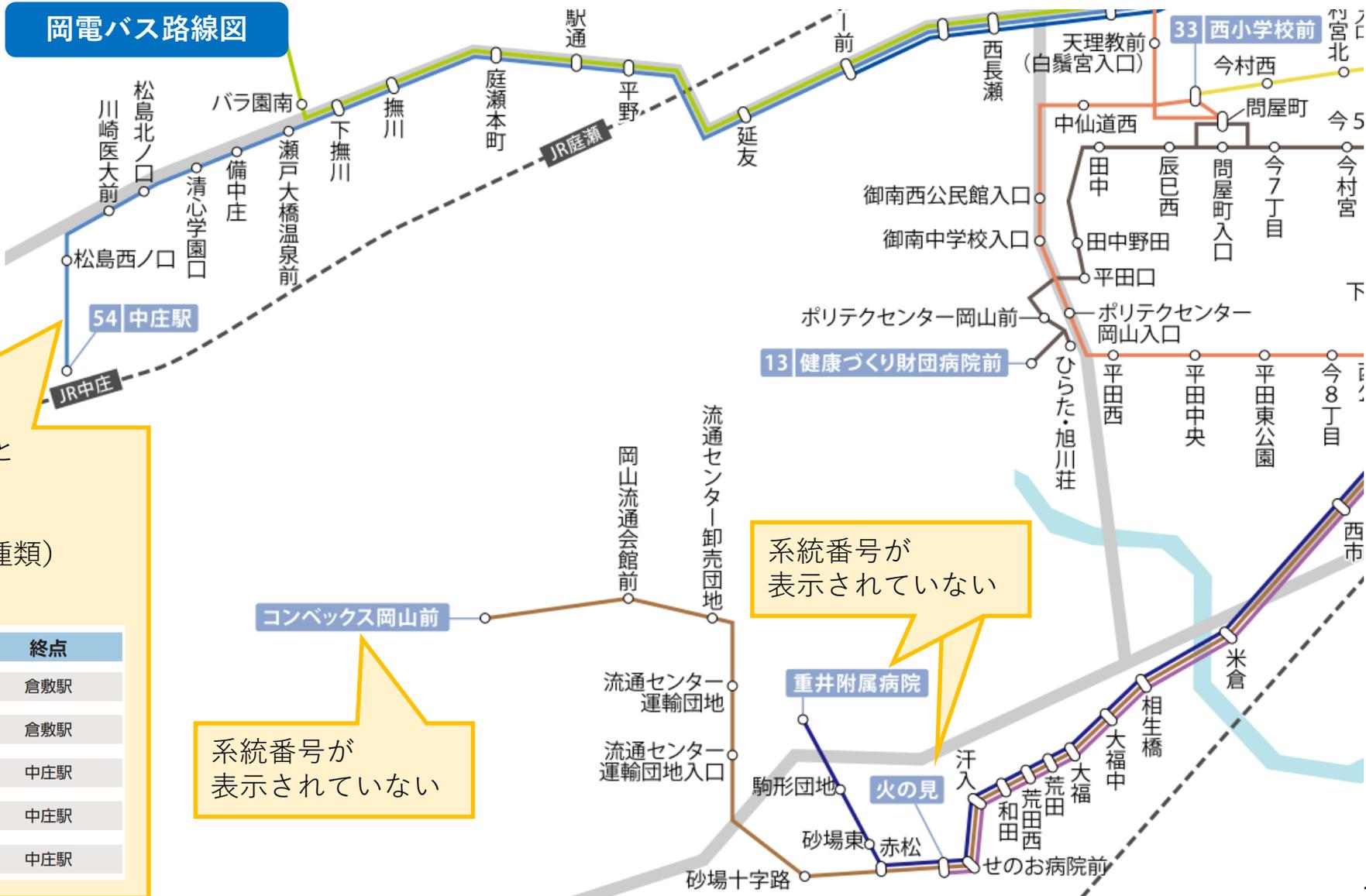
- 方向幕や路線図、サイネージ等で利用者向けに表示する系統番号は、設定状況が各社で異なる
- そのため、岡山市が作成している「公共交通マップ」でも系統番号を表示することができない
- また、今後、岡山駅や周辺部の乗り継ぎポイントで、利用者にバスの接近情報を提供するために整備するデジタルサイネージ等においても、系統番号を表示することができない

	コード体系		方向幕での表示	バスMAPでの表示	サイネージでの表示
中鉄バス	表示用なし	—		—	—
宇野バス	表示用なし	—		—	—
両備バス	往路・復路共通	●		●	×
備北バス	表示用なし	—		—	—
岡電バス	往路・復路共通	●		●	●
下電バス	往路・復路共通	●		×	—
中鉄北部	表示用なし	—		—	—
八晃運輸	表示用なし	—		—	—
路面電車	往路・復路共通	●		×	×

<利用者目線での課題>

- 系統番号を設定している事業者間でも、運用が異なる

岡電バス路線図



- 両備・下電は「E54」、岡電は「54」と同じ路線でも違う系統番号
- 経路地が異なる場合も同じ系統番号 (E54は北長瀬駅経由とスキップの2種類)

両備バスの系統番号

	起点	経由地	終点
E11	岡山駅	天満屋・庭瀬・川崎医大	倉敷駅
E12	岡山駅	天満屋・北長瀬駅・庭瀬・川崎医大	倉敷駅
E54	岡山駅	天満屋・庭瀬・川崎医大	中庄駅
E54	岡山駅	天満屋・北長瀬駅・庭瀬・川崎医大	中庄駅
E56	岡山駅	北長瀬駅・庭瀬・コンベックス岡山	中庄駅

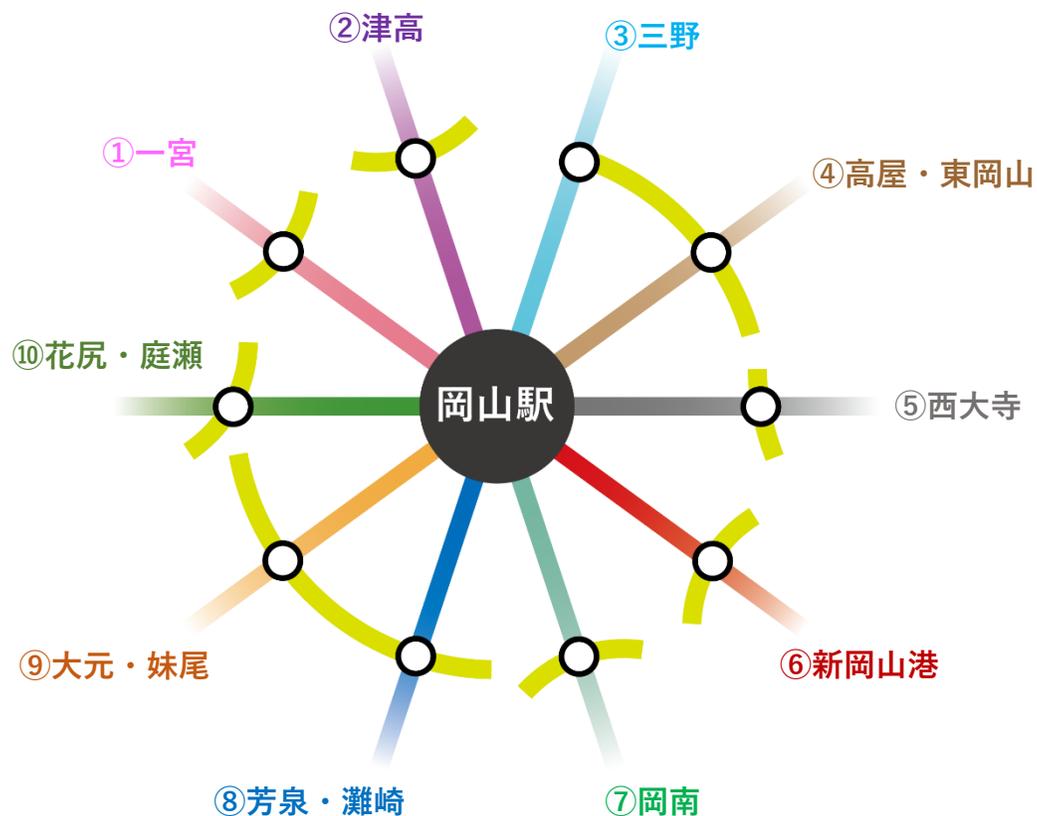
系統番号が表示されていない

系統番号が表示されていない

3. 「バス路線の見える化」実施方針（たたき台）

方面カラー（10方面＋支線）

- 11色で設定（幹線10方面＋支線）

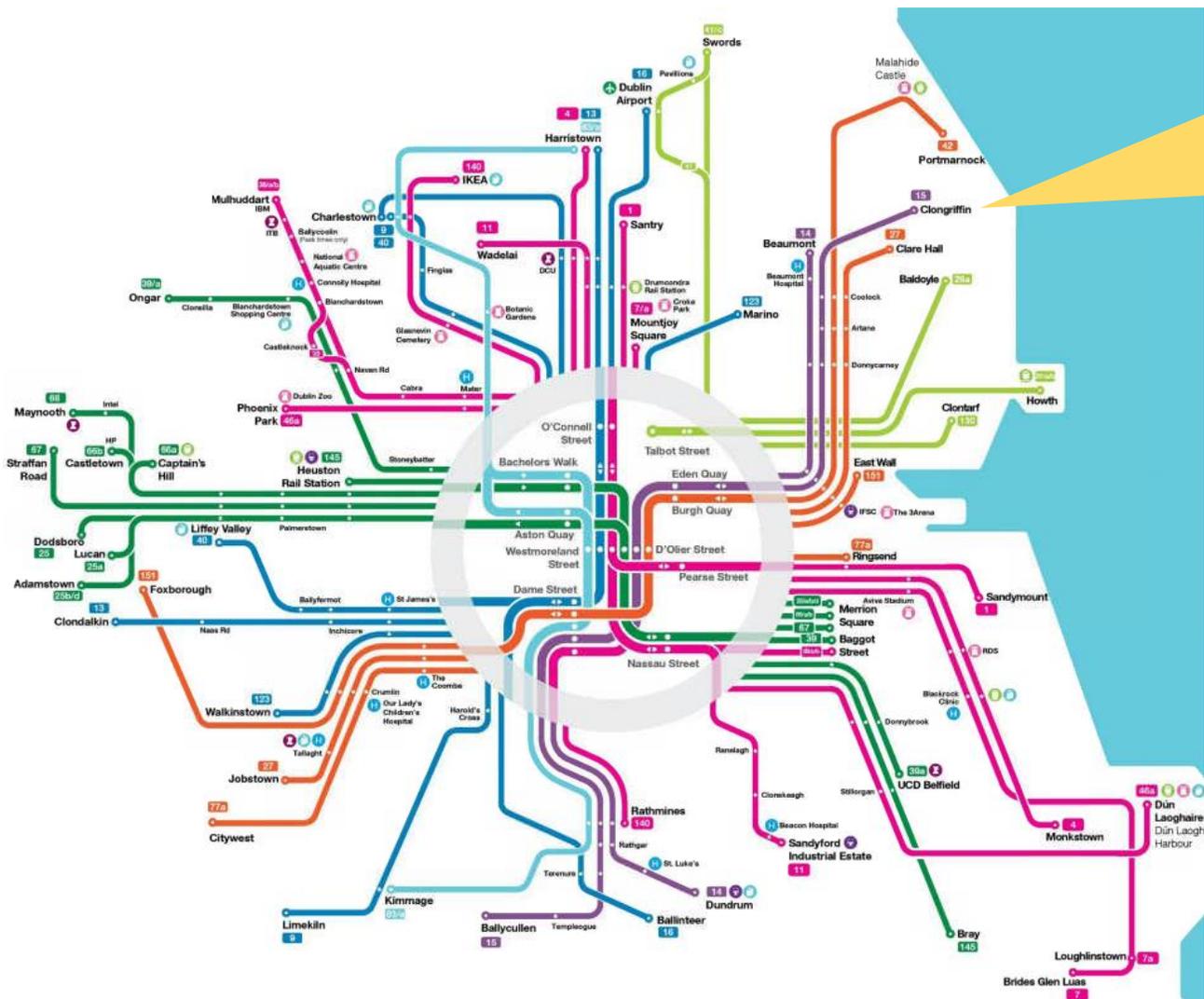


系統番号

- SHIFTの5分類ごとに「001」から連番で付与
- 桁数は極力少ない方がよいため、
 - ・路線数の多い幹線（I）は「3桁の番号」
 - ・その他は、「アルファベット＋2桁の番号」
- 事業者で分けずに、市内の全路線を通して連番で付与
- 共同運行路線は共通の番号を付与
- 起終点異なる路線は別番号を付与（経由地だけが異なる路線は要協議）

S peed	特急バス（渋川特急、空港リムジン）	S01～S99
H earth	都心バス、路面電車	H01～H99
I nter-area	鉄道、幹線バス	001～999
F eeder	支線バス	F01～F99
T own	生活交通（御津建部、足守、デマンド）	T01～T99

<参考> 公共交通マップの例
(アイルランド・ダブリン/人口約150万人)



<参考> バス車両の例
(京都市交通局)



- | | | |
|---|--------|---|
| 白川通
岡崎公園
平安神宮 | 銀閣寺・岩倉 | 5 |
| Ginkakuji Temple Via Heian-jingu Shrine | | |
- | | | |
|--|---------|-----|
| 東山通
祇園 | 清水寺・東福寺 | 202 |
| Tofukuji Temple Via Kiyomizu-dera Temple | | |
- | | | |
|------------------|--------|-----|
| 西大路通 | 金閣寺・円町 | 204 |
| Kinkakuji Temple | | |
- | | | |
|-------------------------------------|---------------|----------------|
| 東山通 | 清水寺・京都駅・鉄道博物館 | 急行 Exp.
110 |
| Kyoto Sta. Via Kiyomizu-dera Temple | | |
- | | | |
|-----------------------------|---------|-----|
| 大宮通 | 四条大宮・東寺 | 207 |
| Toji Temple Via Shijo Omiya | | |